



安全上のご注意

この「安全上のご注意」は先生や保護者の方向けに書かれています。ご使用の前によくお読みになり、生徒さんが取り扱う場合には、適切にご指導ください。

生徒のみなさんへ:安全のため、先生や保護者の方など、大人の指示をよく聞いて、従ってください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所にお必ず保管してください。

「警告」「注意」「注記」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度で分けて掲載しています。

記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	注意喚起を示す記号
	禁止を示す記号
	行為を指示する記号

- 点検や修理は、必ずお買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

警告「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら

- 下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- 電源コード/プラグが破損した場合
 - 製品から異常なおいや煙が出た場合
 - 製品の内部に水や異物が入った場合
 - 使用中に音が出なくなった場合
 - 製品に亀裂、破損がある場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

電源/電源コード

- 電源コードが破損するようなことをしない。
 - ストーブなどの熱器具に近づけない
 - 無理に曲げない
 - 傷つけない
 - 電源コードに重いものをのせない
- 感電や火災の原因になります。

- 電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

- 電源コードは、必ず付属のものを使用する。また、付属の電源コードをほかの製品に使用しない。故障、発熱、火災などの原因になります。付属の電源コードは日本国内専用です。

- 電源プラグのほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。火災やショートのおそれがあります。

- 本製品を電源コンセントの近くに設置する。電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。電源プラグに容易に手が届き、操作できるように設置してご使用ください。

- 長時間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
- 雷が鳴りだしたときは、本製品や電源プラグに触らない。感電や火災、故障の原因になることがあります。

接続

- 接地接続は、必ず主電源プラグを主電源につなぐ前に行なう。
- 接地接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行なう。

電源コードには、アース線が付いています。必ずアース線を接地接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。確実に接地接続しないと、感電や火災、または故障の原因になります。

電源プラグは保護接地されている適切なコンセントに接続する。確実に接地接続しないと、感電や火災、または故障の原因になります。

分解禁止

- 本製品を分解したり改造したりしない。感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。

水や火に注意

- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

- 本製品の近くで、火気を使用しない。火災の原因になります。

-

聴覚障害

- ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。
- 電源を入れたり切ったりする前に、必ず本製品や接続している機器の音量（ボリューム）を最小にする。聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

- オーディオシステムの電源を入れるときは、本製品をいつも最後に入れる。電源を切るときは、本製品を最初に切る。聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。

注意「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

電源/電源コード

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置と接続

- 不安定な場所に置かない。本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。

- 本製品の通風孔（放熱用スリット）をふさがない。内部の温度上昇を防ぐため、本製品の背面には通風孔があります。製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。

- 本製品を設置する際は、
 - 布やテープ/クローズをかけない。
 - 風通しの悪い狭いところへは押し込まない。
- 製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。本製品の周囲に上 30 cm、左右 30 cm、背面 30 cm 以上のスペースを確保してください。

- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。故障の原因になります。

- 本製品を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。ケーブルをいためたり、お客様やほかの方が転倒したりするおそれがあります。

- スピーカーをつり下げるためにスピーカーのハンドルを使用しない。スピーカーが落下して破損したり、けがをしたりする原因になります。

- スピーカーのリアパネルを壁に押しつけない。スピーカーを壁に押しつけたときに、プラグが壁に接触し、電源コードが外れてショートするなど故障や火災の原因になることがあります。

- 取り付け工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼する。また、取り付けける場合は、以下の点に注意する。
 - 本製品の重量に十分に耐えられる取り付け器具と場所を選ぶ
 - 継続して振動するような場所は避ける
 - 必ず指定された取り付け工具を使用する
 - 定期的に保守点検を行なう

お手入れ

- 本製品をお手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電の原因になることがあります。

取り扱い

- 本製品の上ののっとり重いものをのせたりしない。本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

- 音がひずんだ状態では本製品を使用しない。本製品が発熱し、火災の原因になることがあります。

-

注記「故障、損傷や誤動作、データの損失の発生が想定される」内容です。

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- テレビやラジオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。本製品またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- 製品の周囲温度が極端に変化して（製品の移動時や急激な冷暖房下など）、製品が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

コネクターに関する注意

XLRタイプコネクターのピン配列は、以下のとおりです（IEC60268規格に基づいています）。

1：グラウンド（GND）、2：ホット（+）、3：コールド（-）

お知らせ

製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

廃棄に関するお知らせ

本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

困ったときは

電源が入らない

〔電源〕ランプが光らない

- 同じコンセントにつながっている他の機器の電源は入りますか？
 - 入る → 2へ

入らない → コンセントのブレーカーが落ちていないか確認してください。他の機器の電源が入るコンセントに、このスピーカーをつなげてください。

- 電源コードは、このスピーカーとコンセントにしっかりつながっていますか？

つながっている → 3へ

つながっていない → 電源コードを、このスピーカーとコンセントにしっかり差し込んでください。

- 電源スイッチは「入」になっていますか？

なっていない → 電源スイッチを「入」にしてください。

なっている → 故障の可能性があります。お買い上げの販売店や「ヤマハ修理ご相談センター」にお問い合わせください。

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

<div> <div>お客様コミュニケーションセンター</div> <div>管弦打楽器ご相談窓口</div> <div> <div></div> <div>0570-013-808</div> <div>ナビダイヤル</div> </div> </div> <div>※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。通話料金は音声案内で確認できます。</div> <div>上記番号でつながらない場合は 053-411-4744</div> <div>受付時間　月曜日～金曜日 10:00～17:00 （土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く）</div> <div>オンラインサポート　http://jp.yamaha.com/support/</div>
--

●修理に関するお問い合わせ

<div> <div>ヤマハ修理ご相談センター</div> <div> <div></div> <div>0570-012-808</div> <div>ナビダイヤル</div> </div> </div> <div>※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。通話料金は音声案内で確認できます。</div> <div>上記番号でつながらない場合は 053-460-4830</div> <div>FAX　03-5762-2125　東京（北海道／東北／関東／甲信越／東海）06-6649-9340　西日本（北陸／近畿／四国／中国／九州／沖縄）</div> <div>修理品お申込み窓口</div> <div>東日本サービスセンター</div> <div>〒143-0006　東京都大田区平和島 2 丁目 1-1</div> <div>京浜トウキョクミナル内 14 号棟 A-5F</div> <div>FAX　03-5762-2125</div> <div>西日本サービスセンター</div> <div>〒556-0011　大阪府大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17</div> <div>ナンプ(社本ニッセイビル 7F</div> <div>FAX　06-6649-9340</div> <div>受付時間</div> <div>月曜日～金曜日 10:00～17:00 （土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く）</div>

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

- 保証期間と期間中の修理
保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理に伺いいるのかは、製品ごとに定められています。

- 保証期間経過後の修理
ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品
ボリューム、スイッチ、接続端子など

- 補修用性能部品の最低保有期間
製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

- 修理のご依頼
本書をもう一度読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

ASCAMIPAMPPCA10

ASCAMIPAMPPCA10

ASCAMIPAMPPCA10

ASCAMIPAMPPCA10

ASCAMIPAMPPCA10

音が出ない

- マイクや楽器、CD プレーヤーなどの電源は入っていますか？ CDプレーヤーなどの曲は再生されていますか？
 - 入っている/再生されている → 2へ

入っていない/再生されていない → マイクや楽器、CDプレーヤーなどの電源を入れ、音量を上げて、音を出したり、再生したりしてください。

- このスピーカーとマイクや楽器、CDプレーヤーなどはしっかりつながっていますか？
 - つながっている → 3へ

つながっていない → ケーブルを、このスピーカーとマイクや楽器などにしっかり差し込んでください。

- このスピーカーの〔電源〕ランプは緑色に光っていますか？
 - 光っている → 4へ

光っていない → 電源を入れてください。電源が入らない場合は、左記の「電源が入らない〔電源〕ランプが光らない）」をご確認ください。

- 〔保護〕ランプは赤く光っていますか？

光っていない → 5へ

光っている → スピーカーが熱くなり過ぎて保護されています。冷めて〔保護〕ランプ消えるまで待ってから電源を入れてください。頻繁に〔保護〕ランプがつくときは、音量を下げると改善される場合があります。

- マイクや楽器、CD プレーヤーなどをつなげた「入力1」や「入力2」の〔音量〕を上げたら、音は出ますか？

出ない → 故障の可能性があります。お買い上げの販売店や「ヤマハ修理ご相談センター」にお問い合わせください。

ハウリングする

（スピーカーから耳が痛くなるような「キーーン」という高音が出る）

マイクがスピーカーの方を向いていませんか？

向いている → マイクをスピーカーのほうに向けないでください。スピーカーから出た音がマイクに入るとマイクとスピーカーの間を音がループしてハウリングが発生します。

向いていない → 「入力1」や「入力2」の音量を下げると改善される場合があります。

マイクの音が小さい

〔マイク/ライン〕スイッチが「ライン」になっていませんか？

なっている → スイッチを「マイク」に切り替えてください。

なっていない → 「入力1」の音量を上げてみてください。音量を上げてても音が小さいままの場合は、このスピーカーを買ったお店に相談してください。

楽器からの音が大きすぎたりひずんだりする

〔マイク/ライン〕スイッチが「マイク」になっていませんか？

なっている → スイッチを「ライン」に切り替えてください。

なっていない → 楽器側のボリュームを下げてみてください。

【 持込修理用 】		保 証 書		MODEL SBR10
本書は下記の保証規定により無償修理を行なうことを約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に万一故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。				
<div> <div>ご住所</div> <div>□□□-□□□□</div> </div>				
<div> <div>電 話</div> <div></div> </div>				
<div> <div>お名前</div> <div></div> </div>		殿		
<small>※ この保証書にご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無償修理に関する場合のみ使用いたします。</small>				
<div> <div>製造番号</div> <div></div> </div>				
<div> <div>お買い上げ日</div> <div>年 月 日</div> </div>				
<div> <div>保証期間</div> <div>本 体</div> </div>		<div> <div>お買い上げの日から一年間</div> </div>		
<div> <div>販売店名</div> <div></div> </div>				
<div> <div>(所在地)</div> <div></div> </div>				
<div> <div>(電 話)</div> <div></div> </div>				
<div> <div>株式会社ヤマハミュージックジャパン</div> <div>〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11</div> </div>				

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。

- ご購入品、ご購入後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - （1）本書のご提示がない場合。
 - （2）本書にお買上げの日/年/月、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - （3）使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - （4）お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - （5）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地災、公害、電害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - （6）お客様の ご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。

※ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理を約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

※ この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

保管について

湿度の高い場所、直射日光の当たる場所を避け、ケーブル類をすべて外した状態で保管してください。ほこりなどが端子部にたまったり、内部に入り込んだりしないよう、可能であればカバーをかけて保管することをおすすめします。

ヤマハ 学校用楽器・機器 ウェブサイト
https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/educational_equipments/index.html

Manual Development Group
 © 2018 Yamaha Corporation

2018年12月発行 KSEI-A0

* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などに変更になる場合があります。